

日本非核宣言自治体協議会

設立35周年記念事業

～イルカほのぼのコンサート～



日本非核宣言自治体協議会

日本非核宣言自治体協議会は、令和元年8月5日をもって設立35周年を迎えました。昭和59年、広島県府中町で設立された本協議会には現在、341の自治体が加盟しており、自治体間で連携して様々な事業に取り組むことで、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を世界に呼びかけています。

このたび、設立35周年にあたり、多くの皆様に核兵器の恐ろしさと平和の大切さを考えていただく機会として、平和・環境問題などに広く関心を持って活動しておられるシンガーソングライターのイルカさんをお招きして、日本非核宣言自治体協議会設立35周年事業「イルカほのぼのコンサート」を令和2年2月7日（金）に開催しました。

三重県伊勢市にて開催した同事業は、1,200席に対して3,618人の申し込みがあり、満席となりました。協議会役員のほか、会員自治体の平和事業担当職員や伊勢市民など多くの方に、平和への関心と理解を深めていただくことができました。また、会場ホール前で開催したパネル展についても、多くの方にご覧いただき、被爆の実相を知ってもらう機会となりました。

これもひとえに伊勢市の皆様やご出演いただいた皆様、開催にご協力いただいた関係者の皆様のおかげです。心より感謝申し上げます。

今後とも、より多くの自治体に連帯の輪を広げ、住民が核兵器の脅威を感じることなく安心して暮していける地域社会の実現に向けて、粘り強い取り組みを続けてまいります。

日本非核宣言自治体協議会設立 35 周年記念事業

日 時 令和 2 年 2 月 7 日 (金) 19:00~21:00
 開 催 地 三重県伊勢市
 会 場 シンフォニアテクノロジー響ホール伊勢

【目次】	頁
1 会長(長崎市長)挨拶	2
2 開催市長(伊勢市長)挨拶	3
3 イルカほのぼのコンサート	4
4 原爆パネル展	6

日本非核宣言自治体協議会設立 35 周年記念事業

イルカほのぼのコンサート



イルカ

チケット交換

開催当日に返信用はがきを持参し、入場チケットと交換します。(詳しい時間などは返信用はがきに記載)

※返信用はがきでは入場できませんので、必ずチケットと交換してください。
 ※チケットの転売、譲渡は一切できません。

日本非核宣言自治体協議会とは
 平和を希求し核兵器の廃絶などの観守を求める内容の自治体宣言や議決案を行っている全国の自治体が手を結び合い、恒久平和の実現と核兵器の廃絶の輪を広げていくことに専ら取り組んでいます。341 の自治体が加入。(平成 31 年 3 月末現在)し、長崎市が事務局を務めています。

日本非核宣言自治体協議会
 (事務局：長崎市平和推進課内)
 長崎市平野町7-8 電話095-844-9923

日本非核宣言自治体協議会(非核協)は、今年で設立 35 周年を迎えます。
 核兵器の恐ろしさや平和の大切さを考える機会として、平和・環境問題などに広く関心を持って活動しているシンガーソングライターのイルカさんをお招きして、平和コンサートを開催します。

と き 令和 2 年 2 月 7 日(金)
 19:00~

と ころ シンフォニアテクノロジー
 響ホール伊勢 三重県伊勢市
 岩洲1丁目13-15

入 場 料 無料(事前申し込みが必要)

申し込み 1 月 15 日(水)(当日消印有効)までに、往復はがきに必要事項(下記参照)を記入し、非核協事務局(長崎市平野町 7-8)へ

※1枚のはがきで4人まで申し込みでき、1人1回の申し込みとします。
 ※車いすなどの配慮がいる人は、申し込みはがきに記入してください。
 ※申し込み多数の場合は、抽選で参加者を決定します。
 ※参加の可否は、締め切り後に同事務局から返信用はがきでお知らせします。
 ※就学前の子どもは入場できません。
 ※託児あります。(要予約)

往復はがきの書き方

往信用表	返信用裏	返信用表	往信用裏
〒852-8117 63 郵便 長崎市平野町7-8 非核協事務局 (長崎市平和推進課内)	何も記入しないでください。	〒XXXX-XXXX 63 郵便 住 所 氏 名 様	①住所 ②氏名 ③電話番号 (連絡がつくもの) ④他の参加希望者 全員の氏名 (最大3人まで)

1 会長（長崎市長）挨拶



日本非核宣言自治体協議会会長（長崎市長）田上 富久

日本非核宣言自治体協議会設立 35 周年記念事業の開催にあたり、ご挨拶を申し上げます。本日は、ご多用のところ多くの皆様にご参加いただき、御礼申し上げます。

本日、ご参加いただいた皆様に、まず私たち日本非核宣言自治体協議会、非核協がどんな団体なのかを少しご説明いたします。日本国内には、現在 1,788 の自治体があり、その約 9 割の自治体が核兵器廃絶や世界恒久平和を願う自治体宣言を行っています。非核協は、非核宣言を行っている自治体が、志を同じくする仲間として集まり、平和事業をより効果的に行うために知恵を出し合い、協力し合っている団体です。

核兵器廃絶と聞くと、国と国が話し合いを行うもので、私たち市民社会とは遠い世界の問題であると考えてしまいがちですが、そうではありません。私は、昨年 8 月 9 日、長崎に原爆が投下された日に行われる平和祈念式典の中で、「平和のためにできることはたくさんあります。あきらめずに、そして無関心にならずに、地道に『平和の文化』を育て続けましょう」と呼びかけました。「平和の文化」とは、争いごとを暴力や脅しによって解決しようとするのではなく、相手の立場になって考え、共感や話し合いによって解決しようとする文化のことです。折鶴を折って被爆地に届けてくださる人もいます。自分が好きなスポーツや音楽をとおして平和への思い表現することもできます。

本日、ご出演いただくシンガーソングライターのイルカさんは、ご自身の活動を通して、人間だけでなく、地球に生きるすべての生命の大切さを伝え続けておられます。すべてのものを愛しむ心から発せられた平和のメッセージを受け取っていただき、皆様の心に蒔かれた「平和の種」が大きく育つことを祈念します。

最後に、本事業の開催にご尽力いただいた伊勢市長及び職員、関係者の皆様に心から敬意を表しますとともに、本事業の成功とご出席の皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたします。

本日は最後までよろしくお願い申し上げます。

2 開催市長（伊勢市長）挨拶

開催市長（伊勢市長） 鈴木 健一



皆様、こんばんは。伊勢市長の鈴木健一でございます。
本日は、日本非核宣言自治体協議会設立 35 周年記念事業
であります。シンガーソングライターのイルカさんのコンサ
ートをこの伊勢市で開催していただき、またこのようにたく
さんの皆様にお越しいただき、誠にありがとうございます。

伊勢市は、2006 年 7 月に核兵器の廃絶と恒久平和を願い「非核平和都市」を
宣言し、全国の加盟自治体と手を携え、核兵器の恐ろしさ、平和や命の大切さ
を世界中に発信し続けています。

また、「戦争は最大の人権侵害である」という考えのもと、伊勢市独自の取
組として、非核平和空襲展、国際平和デーイベント等、市民の皆さんへ平和の
尊さを考えていただけるイベントを、今後も開催していきますので、ぜひそち
らへもお越しください。

さて、この後はイルカさんのコンサートということで、優しい歌声と温かい
お人柄で、平和の尊さや命の大切さを音楽をとおして、感じさせていただけ
ることと思います。ぜひ楽しいひと時をお過ごしください。

結びにあたりまして、本日ご参加いただきました皆様方の、ますますのご活
躍・ご健勝を心から祈念申し上げまして、開会の挨拶とさせていただきます。

3 イルカほのぼのコンサート

平和・環境問題などに広く関心を持って活動しているシンガーソングライター
のイルカさんをお招きし、日本非核宣言自治体協議会設立 35 周年事業「イ
ルカほのぼのコンサート」を開催しました。

コンサートは、平日にもかかわらず、1,200 席が満席となりました。心より
御礼申し上げます。

イルカさんに全 12 曲を披露していただき、素晴らしい歌声を楽しむととも
に、参加者一人ひとりに平和への関心と理解を深めていただくことができました。
また、アンコールでは伊勢少年少女合唱団の皆さんと「まあるいいのち」
を合唱。参加者も合唱に加わり、会場にいる全員で平和への想いを共有しまし
た。

【曲目】

- ・私の庭から ～あしたの君へ
- ・雨の物語
- ・海岸通り
- ・サラダの国から来た娘
- ・共に生きる…この時を
- ・We Love You Planet! ～ひびけ！惑星に
- ・いつか冷たい雨が
- ・人生フルコース
- ・なごり雪
- ・まあるいいのち 他 2 曲



【出演者紹介】

イルカ

東京生まれ。女子美術大学に在学中からフォークグループを結成。1971年、「シュリークス」を経て、1974年ソロデビュー。

翌1975年、「なごり雪」が大ヒットし、シンガーとしての地位を確立する。

また、絵本「ちいさな空」「真冬の天使」「まあるいいのち」やエッセイなど書籍も出版し、自身の作品や活動を通じて「私たちは皆、この地球という大きな生き物に住む、細胞同志である」というメッセージを、世代を超えたたくさんの人々へ伝え続けている。

2004年、IUCN国際自然保護連合初代親善大使に就任。2019年に就任15年目を迎えた。

伊勢少年少女合唱団

1977年結成。一度解散した後、三重県文化功労賞を受賞した故小山喜雄さんの尽力で2007年に復活。現在は小学生から高校生までの30人が所属し、「合唱を通して音楽を愛し、団員同士の協調性を育む」という目的のもと、元気いっぱい「いせっ子」の歌声を各地で披露している。



4 原爆パネル展

会場前のホワイエにて原爆パネル展を実施しました。

コンサートの前後で多くの方が足を止め、真剣な表情でパネルをご覧になっており、今回の原爆パネル展を通じて被爆の実相を広く伝えることができました。

また、非核協パンフレットや核兵器禁止条約リーフレット、おやこ新聞などの配布物についても、ご好評をいただきました。



【配布物】

非核協パンフレット
2019年版



低学年用ハンドブック



核兵器禁止条約リーフレット



おやこ新聞



北東アジア
非核兵器地帯の
創設に向けて



STEP



「焼き場に立つ少年」
カード





【日本非核宣言自治体協議会事務局】

長崎市平和推進課

〒852-8117

長崎県長崎市平野町7番8号(長崎原爆資料館内)

TEL:095-844-9923/FAX:095-846-5170

E-Mail: info@nucfreejapan.com

【開催市】

伊勢市人権政策課

〒516-8601

三重県伊勢市岩淵1丁目7番29号 東館2階

TEL:0596-21-5545/FAX:0596-21-5555

E-Mail: jinken@city.ise.mie.jp